

全鉄連流通動態調査結果表平成22年3月分

(22.4.22)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		2月実績	前月比%	3月実績	前月比%	3月実績	前月比%	3月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	26,033	100.9	64,492	83.4	63,542	82.4	26,983	103.6	
	大 阪	9,553	108.5	21,821	112.1	22,644	121.0	8,730	91.4	
	愛 知	6,984	103.7	5,077	132.5	4,181	116.7	7,880	112.8	
	計	42,570	103.0	91,390	90.8	90,367	90.9	43,593	102.4	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	19,372	99.8	13,178	145.4	11,859	130.1	20,691	106.8
		大 阪	9,338	91.8	13,090	148.6	10,779	111.8	11,649	124.7
		愛 知	9,274	98.5	6,908	118.1	6,904	115.2	9,278	100.0
		計	37,984	97.4	33,176	139.8	29,542	119.4	41,618	109.6
	溝 形 鋼	東 京	11,515	95.9	7,945	139.7	7,296	118.1	12,164	105.6
		大 阪	9,136	94.9	7,434	142.5	6,726	117.7	9,844	107.7
		愛 知	5,966	100.6	4,442	110.1	4,313	107.9	6,095	102.2
		計	26,617	96.5	19,821	132.7	18,335	115.4	28,103	105.6
	H 形 鋼	東 京	33,592	94.5	19,348	117.7	24,227	131.7	28,713	85.5
		大 阪	34,997	86.4	33,750	103.5	35,509	93.1	33,238	95.0
		愛 知	17,604	101.8	13,010	98.5	12,121	94.0	18,493	104.9
		計	86,193	92.3	66,108	106.2	71,857	103.5	80,444	93.3
合 計		150,794	94.3	119,105	118.0	119,734	108.8	150,165	99.6	
コ ラ ム	東 京	8,410	96.3	2,951	129.4	2,800	107.4	8,561	101.8	
	大 阪	10,119	108.2	3,281	94.8	3,266	121.5	10,134	100.1	
	愛 知	3,843	98.1	1,378	99.1	1,426	97.4	3,795	98.8	
	計	22,372	101.7	7,610	106.7	7,492	110.8	22,490	100.5	
軽 量 C 形 鋼	東 京	3,236	113.0	3,964	129.4	3,517	131.1	3,683	113.8	
	大 阪	2,167	104.7	2,020	110.6	1,839	106.4	2,348	108.4	
	愛 知	1,726	102.7	1,375	116.6	1,258	111.0	1,843	106.8	
	計	7,129	107.8	7,359	121.4	6,614	119.3	7,874	110.5	
総 計		222,865	96.9	225,464	105.0	224,207	101.1	224,122	100.6	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 38、大阪 26、愛知 15、合計 79社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

[調査内容変更について]

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。